

# ◆コンクリート中の塩化物イオン量試験

JNLA  
登録の  
メリット

公的な試験機関と同等の品質を保持していること

の証  付試験報告書を発行致します！！

ISO/IEC 17025への適合によって、試験結果そのものが第三者機関として保証されます！！！！

## ◆塩化物イオン量測定手順と評価方法◆

塩化物イオン量と塩害による鋼材の腐食可能性の評価（例）

全塩化物イオン量	塩害による鋼材の腐食性
0.3kg/m <sup>3</sup> 以下	現時点では、塩害による腐食が生じるおそれはない
0.3kg/m <sup>3</sup> を超えて、かつ1.2kg/m <sup>3</sup> 未満	何らかの原因でコンクリート中の塩化物イオン濃度が高いが、腐食を生じる可能性は低い
1.2kg/m <sup>3</sup> 以上、かつ2.5kg/m <sup>3</sup> 未満	将来的に塩害による腐食が生じる可能性が高い
2.5kg/m <sup>3</sup> 以上	腐食を生じうる

※「土木コンクリート構造物の健全度診断マニュアル」：（独）土木研究所、日本構造物診断技術協会より

測定の手順（JIS A 1154）

- ①試料（コアスライスまたはドリル粉末）の微粉碎
- ↓
- ②硝酸溶液を加えて塩化物イオンを抽出
- ↓
- ③電位差滴定法による塩化物イオン濃度の算出



電位差滴定装置による塩化物イオン濃度測定状況

## ◆試験納期と試料必要量◆

適用規格	試験方法	試料形態	納期の目安	試料必要量
硬化コンクリート中に含まれる塩化物イオンの試験（JIS A 1154）	電位差滴定法 ※全塩化物イオン抽出による	ドリル粉末試料	持込後 2～3週間	1検体当たり約50g
		コア試料		粗骨材最大寸法の3倍以上のコア径


※ 納期については数量により変動します。事前にお問い合わせください。

## ～セット価格のご提案！！～

コンクリートコアの抜き取りなどの現地調査と、室内試験（圧縮・中性化・ASR試験etc）をセットで行うと・・・ ご要望に応じた『セット価格』をご提案させていただきます。



上記以外の土質・鋼材・コンクリート等の各種試験のほか、構造物調査やひび割れ調査・診断なども承っております。お気軽にご相談ください。

 株式会社 環境防災

〒770-0046 徳島県徳島市鮎喰町1丁目57番地  
TEL:088-632-0111 / FAX:088-631-5438  
担当部署直通TEL：088-632-0113（コンクリート試験係）